

第一回 スポーツマネジメント人材育成セミナー
(スポーツ庁支援事業)

- 1 開催目的 仙台市・スポーツコミッションせんだいでは、大規模スポーツイベントの誘致・開催やプロスポーツと連携した地域活性化に数多く取り組んできました。一方で、これらの取り組みのノウハウは、属人的なものとなりやすく、行政機関や関係した企業では人事異動の周期が短いことから、十分に継承されていない現状があります。今後もスポーツによる地域活性化を推進するためには、大規模スポーツイベント等の誘致・開催、スポーツと組み合わせた観光の推進や地域づくり等を戦略的に進める体制を構築することが求められ、そのためには、産官学双方でスポーツマネジメントやマーケティング的発想を有する人材を育成することが不可欠であることから、当セミナーを開催することにいたしました。スポーツ庁支援事業として年度内に3回開催を予定しています。
- 2 テーマ 「プロ球団の官民支援組織の役割と成果…地域活性化の装置として…」
- 3 内 容 プロ球団の支援組織は、行政だけでなく広く地域の関係分野の力を結集することができるため、当該プロ球団はもとより地域への波及効果も大きくなりました。その設立、活動からの事例は自治体のまちづくりの手段として、地域活性化のツールとして有効で、プロ球団以外のテーマに置き換えて検討してみる価値があります。今回、在仙プロ球団にはそれぞれ官民支援組織があり、各々の役割とこれまでの成果からその価値をより広く深く理解してもらうとともに、その機能を地域振興に活かすための具体策を考察します。
- 4 主 催 スポーツコミッションせんだい / 共 催 スポーツ・ラボ仙台
- 5 日 時 11月28日(金) 14:00～17:00
- 6 会 場 ゼビオアリーナ仙台内 スポーツ・ラボ(仙台市太白区あすと長町一丁目4番10号)
- 7 当日スケジュール(予定)
 - 13:30 受付開始
 - 14:00 本編開始
 - 【イントロダクション】5分程度
スポーツマネジメント人材育成セミナーとは...
 - 14:05 【第一部：教本の解説】30分+質疑応答 計40分程度
講師：スポーツ・ラボ スタッフ
 - 《 休 憩 》(10分) 名刺交換等を促進
 - 14:55 【第二部：官民支援組織を活用した課題解決】計90分程度
グループディスカッション20分+整理作業
グループごとに発表+質疑応答(5～6グループ)各10分
総括(弓田先生? or 行政OB?) 5分
 - 16:25 終了
 - 17:10 完全撤収 → 希望者は懇親会へ
- 8 参 加 者 ①県内自治体等において企画・政策・スポーツ・観光・街づくり行政に携わる方々
②プロスポーツ等スポーツに関わりがあり、当セミナーに関心・興味のある方
- 9 申込、締め切り 10月28日(火)、別紙申込用紙にて



第一回 スポーツマネジメント人材育成セミナー (スポーツ庁支援事業)

『プロ球団の官民支援組織の役割と成果』 …地域活性化の装置として…

主 催 スポーツコミッションせんだい

共 催 スポーツ・ラボ仙台 協 力 河北新報社

日 時 2025 年 11 月 28 日(金) 14 時 00 分～16 時 30 分

会 場 ゼビオアリーナ仙台内 スポーツ・ラボ

《 次 第 》

1. 開会

2. 本会の趣旨説明

スポーツコミッションせんだい 事務局長 奥山 健一

3. 第1部：教本の解説（30分＋質疑応答 計40分程度）

一般社団法人 スポーツ・ラボ仙台 専務理事 清水 義明

《 休 憩 》(10分) 名刺交換等を

4. 第2部：グループディスカッション（計70分程度）

グループディスカッション 30分＋整理作業 10分

グループごとに発表＋質疑応答（3グループ）各 10分

5. 総括（講評）

6. 閉会

7. 懇親会・・・人脈・ネットワークづくりを／今後の展開

第 1 回スポーツマネジメント人材育成セミナー

**プロ球団の官民支援組織の役割と成果
・・・地域活性化の装置として・・・**

**2025 年 11 月 28 日
スポーツコミッションせんだい**

1 目的と事業

1-1 目的

I ベガルタ仙台ホームタウン協議会（平成 14 年 4 月 18 日設立）資料 1

（目的）

第 1 条 本会は、ベガルタ仙台ホームタウン協議会（以下「協議会」という。）と称し、仙台市を中心とする全県をホームタウンとして活動するベガルタ仙台を支援し、ベガルタ仙台とともにサッカーを核としたスポーツ文化の振興、青少年の健全育成及び地域の活性化に寄与することを目的とする。

※地域との連携、学校へのアプローチ、サッカー文化の盛り上げなどベガルタ仙台が単独では成しえないことをバックアップするため。

II 楽天イーグルス・マイチーム協議会（平成 16 年 12 月 27 日設立）

（目的）

第 1 条 本協議会は、宮城県をフランチャイズとする東北楽天ゴールデンイーグルスを支援する組織を結成し、楽天イーグルスと密接な連携を保ちながら、地域密着型球団として仙台、宮城さらには東北に、しっかりと根を下ろすようさまざまな活動を実施し、地域振興ならびに野球をはじめとしたスポーツの振興に寄与する。

※目的は楽天イーグルスと地域との良い関係づくりにある。そのため球団がやりたいことを実現するために知恵を絞る、汗をかくことであって、球団が言う「地域密着」をいかに実現させるかであった。

III 仙台 89ERS ホームタウン協議会（平成 28 年 9 月 5 日設立）

（目的）

第 2 条 協議会は、会員団体相互で連携し仙台市をホームタウンとする仙台 89ERS が一層多くの人々に愛され地域に密着した球団となるよう支援し、バスケットボールを核としたスポーツの振興、地域の活性化に寄与することを目的とする。

※地域連携やバスケットボールを通じた街の賑わいなど仙台 89ERS が単独では成しえないことをバックアップするため。

1－2 事業

I ベガルタ仙台ホームタウン協議会

(事業)

第2条 協議会は、次の事業を行う。

- 1 ベガルタ仙台を支援する市民活動の拡大に関する事業
- 2 ベガルタ仙台が行う地域活動等に対する支援及び協力に関する事業
- 3 ベガルタ仙台の運営に対する支援に関する事業
- 4 前3号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業

※設立当時から、球団設立の背景等もあって、本来球団が単独で実施しなければならないことの多くを協議会と任意組織のベガルタ仙台・市民後援会が補完してきた。事業は、事務局とともに運営委員会を設置し、具体の事業実施等を行っている。

○過去の主な事業

- ・まち中、商店街へのフラッグ、ビッグユニフォーム掲出
- ・地下鉄、駅広告
- ・ユアスタ周辺清掃
- ・七夕飾り掲出
- ・キャンプ出発壮行式
- ・ホームタウンフェスタの開催
- ・チアペーパー作成配布 **資料 2**
- ・J2 優勝パレード **資料 3**
- ・アウェイゲームのパブリックビューイング

II 楽天イーグルス・マイチーム協議会

(事業)

第3条 本協議会は中長期の活動方針、年間行事など各種事業を決定し、楽天イーグルスを応援する企業、団体、グループ等とともに事業を行う。

※地元有力企業に参画を要請して幹事社（10万円／年）として年2回の幹事会への出席のうえ、各種報告や審議に参加してもらうこととした。運営組織として協議会の発起人社による事務局団会議を設け、企画・活動の核としてきた。

○過去の主な事業

- ・商店街へのポスター掲出
- ・まち中、商店街へのフラッグ、ビッグユニフォーム掲出 **資料 4**
- ・支援組織同士の意見交換会
- ・久米島マルシェ
- ・まちいこスタンプラリー
- ・久米島町訪問団受け入れ
- ・日本シリーズ優勝パレード **資料 5**
- ・ガリバーオールスターゲームパブリックビューイング **資料 6、 6-1**
- ・キャンプ出発壮行式 **資料 7**
- ・シーズン激励報告会 **資料 8**

Ⅲ 仙台 89ERS ホームタウン協議会

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達するためクラブと連携し、次の事業を行なう。

- (1) クラブの取り組む事業への支援及び応援機運の醸成に関すること
- (2) バスケットボールを中心とした地域スポーツの振興に関すること
- (3) クラブを核とした地域・経済の活性化に関すること
- (4) 青少年の健全育成に関すること
- (5) その他協議会の目的を達成するために必要なこと

※地元有力企業・大学等に参画を要請し、31 団体で組織を構成。会長 1・副会長 7・顧問 2・会員 17 は負担金または会費を徴収。幹事 2、オブザーバー 2 は会費なし。年 1 回の幹事会では、各種報告や審議に参加してもらうこととした。また事業を効果的に実施するため、企画立案等を審議する運営委員会にはボランティアも参画し、活動の核としてきた。なお、仙台 89ERS が bj リーグに初めて参入した 2005 年秋に、官民支援組織の「仙台 89ERS とともにまちづくりをすすめる会イエローブースターズ」を立ち上げ、その後「仙台 89ERS サポート協議会」に改組、さらに現在のホームタウン協議会に改めている。段階的に組織を強化し、深化してきた。

○過去の主な事業

- ・長町へのフラッグ、のぼり旗掲出
- ・地下鉄駅への広告
- ・横断幕設置（クリスロード）

- ・イエロープロジェクト（花壇設置）
- ・長町商店街スタンプラリー
- ・商店街での激励会 **資料9**
- ・七夕飾り掲出（クリスロード）
- ・アウェイゲームのパブリックビューイング

2 構成メンバーによるチカラ・機能

I ベガルタ仙台ホームタウン協議会

（構成）

第3条 協議会は、第1条の目的に賛同する個人、法人及び団体による会員をもって構成する。

※会費なし

（役員）

第4条 協議会に、次の役員を置き、会員の中から総会において互選する。

会長 1名 →仙台市長

副会長 2名 →ベガルタ仙台・市民後援会会長、仙台市文化観光局長

監事 2名 →仙台青年会議所理事長、泉青年会議所理事長

（顧問）

第5条 協議会に顧問を置くことができる。→県知事、県議会議長、市議会議長

※事務局は仙台市であるが、事業計画等は運営委員会にて企画・実施。メンバーは、仙台市商工会議所、河北新報社、ベガルタ仙台、宮城県サッカー協会、支援組織などの実務者が参画している。その後設立されるプロ球団支援組織のモデルとなっていた。

II 楽天イーグルス・マイチーム協議会

（会員）

第4条 本協議会に会員は、第1条の目的に賛同する団体・企業等とする。

※年会費あり

（役員）

第6条 本協議会に次の役員を置く。

会長 1名 →仙台商工会議所会頭

副会長 若干名 →河北新報社社長、JR 東日本東北仙台支社長、楽天野球団社長

監事 若干名 →仙台観光国際協会理事長、仙台青年会議所理事長
(顧問)

第7条 本協議会に顧問を置くことができる。→県知事、仙台市長

※地元有力企業が参加する幹事会を置き、その下部組織に副会長社の河北新報社、JR、顧問の仙台市、宮城県、監事社から実務担当者と事務局の仙台商工会議所からなる事務局団会議を置き、企画・活動の核とした。地域振興部会では、特に仙台市内中心部商店街との関係づくり、応援委員会では、応援ルールづくり、ボランティア部会ではボランティアを希望する市民と球団との橋渡しを担った。

Ⅲ 仙台 89ERS ホームタウン協議会

(会員)

第4条 協議会の会員団体は、第2条の目的に賛同する団体・企業等とする。

※年会費あり

(役員)

第6条 協議会には、次の役員を置く。

会 長 1 名 →仙台市長

副会長 若干名 →宮城県バスケットボール協会会長、河北新報社社長他

監 事 2 名 →仙台商工会議所青年部、仙台市バスケットボール協会会長

(顧問)

第9条 協議会に、顧問を置くことができる。 →県知事、仙台商工会議所会頭

※地元の企業等による幹事会、その下部に運営委員会を置き、事務局の仙台市スポーツ振興事業団とともに企画・実施を行っている。仙台市太白区長町地域を拠点にしていることもあり、当該地区の商店街や町内会等との連携に力を入れて活動している。

Ⅳ 仙台プロスポーツネット (参考)

仙台は3つのプロスポーツが本拠地とし、それぞれの球団に官民一体となった支援組織が存在する日本唯一の都市である。各支援組織が持つ知識、機能、情報、事業を連携させることにより、各支援組織だけでは達成し得ない効果をもたらすとともに、3球団の連携を進め、仙台のプロスポーツを日本全国に発信し、さらなる地域密着、相互の活性化を図ることを目的に 2007 (平成 19) 年 4 月に設立。

仙台に本拠を置くプロスポーツ球団はそれぞれ地域戦略が異なっているため、共同事業がし辛い状況にある。そこで、3 球団のオブザーバー参加のもと、仙台市スポーツ振興課が事務局となり、各球団それぞれの支援組織である東北楽天ゴールデンイーグルス・マイチーム協議会、ベガルタ仙台ホームタウン協議会、イエローブースターズ（当時）の 3 者が参加した。各球団の地域戦略を妨げない範囲で、支援組織が主体となった 3 球団連携を推進する試みが始まった。

＜仙台プロスポーツネットの主な活動＞

- ・仙台プロスポーツネット設立記念シンポジウム「プロスポーツと地域」（2007 年 6 月）資料 10
- ・サマースポーツフェスティバル（2007 年 7 月）
「ガリバーオールスターゲーム&ベガルタ仙台パブリックビューイング」
- ・ベガルタ仙台&楽天イーグルス観戦企画 資料 11、11-1、11-2
観戦満喫パック（2007 年 9 月）
観戦おためしパック（2007 年 9 月）
- ・第 3 回せんだいプロスポーツフェスティバル（2007 年 12 月）資料 13
フォト&絵画コンテスト、せんだいプロスポーツかるた読み句募集、スタジアム DJ バトル
- ・「4.12 仙台のプロスポーツを応援する同日観戦パック」（2008 年 4 月）資料 12
No.1「仙台バーサス大阪」楽天戦+仙台 89ERS 戦
No.2「地下鉄シリーズ」ベガルタ戦+仙台 89ERS 戦
- ・第 5 回せんだいプロスポーツフェスティバル（2010 年 3 月）資料 14
チアリーダーパフォーマンス、応援ファッションショー、体感型スポーツパークほか
- ・指導者クリニック（2010 年 4 月）資料 15
- ・ボランティアマナー講習会（2014 年 2 月）資料 16

3 支援組織の成果と課題

3-1 成果

- ・市民の日常として、いきいきとスポーツを楽しみ、スポーツボランティア等の活動を通じ支えあい、応援することで感動を分かち合う。そしてプロスポーツを通じて実現した市民、行政、企業や団体がひとつのチームとなり、地域の活性化を図る、という土壤が仙台にできあがっており、地域経済への貢献、交流人口の拡大にもつながっていると考えている。
- ・経済波及効果（宮城県 HP から）

	2006 年	2010 年	2016 年	2023 年	2024 年
楽天イーグルス	97 億円	138 億円	213 億円	178 億円	224 億円
ベガルタ仙台	26 億円	25 億円	24 億円	19 億円	22 億円

・観客動員数（宮城県 HP ほか）

	2006 年	2010 年	2016 年	2023 年	2024 年
ベガルタ仙台	346,868 人	330,287 人	287,839 人	235,521 人	253,294 人
楽天イーグルス	905,820 人	1,067,334 人	1,517,680 人	1,292,028 人	1,553,915 人
仙台 89ERS	44,080 人	37,908 人	72,568 人	131,194 人	130,748 人

・令和 2 年度仙台市スポーツに関する意識調査

地元プロスポーツチームの関心の有無は、「大いに興味がある」、「まあまあ興味がある」が 6 割を占める。スポーツボランティアとしての活動は、「活動したことがある」が約 3%。

・スポーツボランティア登録者数（ボランティアステーション）

2019 年 337 人→2025 年 1,654 人

・「プロスポーツによる東日本大震災からの復興キックオフデー」の調整がスムーズに行うことができた。 **資料 17**

・構成メンバーに各分野の実務者を参画させることにより、化学反応で大きな成果が期待できる。

「こんなことができるのでは？」という想定しなかったことが実現可能に。

・県道、市道への応援フラッグ掲出が許可されやすい。

・各球団からチケットの割引が受けやすい。

3-2 課題

・球団創設期は、支援組織がまさにバックアップ・支援してきた。20 年経過して球団と地域を結び役割を果たしてきた支援組織は、地域の事情による要望を球団に伝え、実行していかなければならない。

・キーパーソンが代わった場合や行政の人事異動に伴う窓口機能等の変化があるにも関わらず、組織の継続を課題として捉えていなかった。

・行政からの負担金がいつまで続くかなど予算の確保に課題。独立採算は不可能。

・支援組織が地域課題を球団や自治体に提示できるようになること。

第一回スポーツマネジメント人材育成セミナー

第二部「グループディスカッション」資料

- テーマ案 (1)プロスポーツ球団との連携関係をより深めて地域活性化を実現したい
- (2)地域のお祭りやイベントが継続的に開催され地域活性化に資する状況(担い手の確保、運営体制など)を作りたい
- (3)施設が地域の活性化に貢献できるか?その方法は?体制は?
- (4)空き家再利用による定住人口拡大(移住促進事業)

◎「例題：考え方」・・・〇〇体育館が△△地域を中心に地域活性化に貢献するために

【目的】 〇〇体育館が△△を中心に地域活性化の拠点活動をする

【事業】 ・ゆかりのスポーツ選手(チーム)関連のイベント、展示事業

- ・(例えば)リガーレ仙台および宮城のバレーボールの聖地となる(ハイキューを?)
- ・上記競技、選手(チーム)関連の情報集積、発信拠点になる
- ・コンサート事業等を含め稼働率〇%を達成する(=年間動員人数：〇万人)
- ・隣接の「〇〇公園」との連携事業構築

※具体の事業案

【連携】 ・役所との連携 ・スポーツコミッションせんだいとの連携 ・リガーレ仙台との連携

- ・宮城県バレーボール協会、ボランティア組織、仙台観光国際協会との連携
- ・〇〇商店街など周辺商業・経済組織との連携
- ・周辺企業、メディア、大学・学校、町内会などとの連携

【推進組織体】 「〇〇アリーナ活用地域活性化協議会(仮)」

【事務局活動】 ・構成メンバーとの情報交換(コアユーザーを交えた拡大事務局の考え方)

- ・想定事業の立案、推進
- ・効果測定、検証、

◎各グループで「課題」を設定して、例題のように

【目的】【事業】【連携】【推進組織体】【事務局活動】を考察してください。

グループ名：

【目的】
【事業】
【連携】
【推進組織体】
【事務局活動】

【その他】

第一回

スポーツマネジメント人材育成セミナー



燃えろ ベガルタ

官民連携でもり立て

ホームタウン協が設立

サッカーのワールドカップ（W杯）ベガルタ仙台を行政と民間が連携して作り立てる新たなまち組織「ベガ

ルタ市ホームタウン協会」の設立総会が18日、仙台市青葉区の「Jアール・ホール」で開かれ、会費に際し仙台市長、副市長、行政、経済界、スポーツ関係の関係者がベガルタ仙台支店を視察したホームタウン協議会設立総会。仙台市青葉区の三井アールホ

ルタ市ホームタウン協会にベガルタ仙台・市民協議会」の設立総会が18日、仙台市青葉区の「Jアール・ホール」で開かれ、会費に際し仙台市長、副市長、行政、経済界、スポーツ関係の関係者がベガルタ仙台支店を視察したホームタウン協議会設立総会。仙台市青葉区の三井アールホ

ルタ市ホームタウン協会にベガルタ仙台・市民協議会」の設立総会が18日、仙台市青葉区の「Jアール・ホール」で開かれ、会費に際し仙台市長、副市長、行政、経済界、スポーツ関係の関係者がベガルタ仙台支店を視察したホームタウン協議会設立総会。仙台市青葉区の三井アールホ

ルタ市ホームタウン協会にベガルタ仙台・市民協議会」の設立総会が18日、仙台市青葉区の「Jアール・ホール」で開かれ、会費に際し仙台市長、副市長、行政、経済界、スポーツ関係の関係者がベガルタ仙台支店を視察したホームタウン協議会設立総会。仙台市青葉区の三井アールホ

ルタ市ホームタウン協会にベガルタ仙台・市民協議会」の設立総会が18日、仙台市青葉区の「Jアール・ホール」で開かれ、会費に際し仙台市長、副市長、行政、経済界、スポーツ関係の関係者がベガルタ仙台支店を視察したホームタウン協議会設立総会。仙台市青葉区の三井アールホ

ルタ市ホームタウン協会にベガルタ仙台・市民協議会」の設立総会が18日、仙台市青葉区の「Jアール・ホール」で開かれ、会費に際し仙台市長、副市長、行政、経済界、スポーツ関係の関係者がベガルタ仙台支店を視察したホームタウン協議会設立総会。仙台市青葉区の三井アールホ

ルタ市ホームタウン協会にベガルタ仙台・市民協議会」の設立総会が18日、仙台市青葉区の「Jアール・ホール」で開かれ、会費に際し仙台市長、副市長、行政、経済界、スポーツ関係の関係者がベガルタ仙台支店を視察したホームタウン協議会設立総会。仙台市青葉区の三井アールホ



燃えろベガルタ

目指せJ1復帰

あすホーム開幕戦 熱い声援を チアペーパーを配布

で枚
タス
ア万
ユ2

ニアテックススタジアム 本県最大の開幕戦を勝利に導こうと企画した。(仙台市泉区)で十七日に行われるセレッソ大阪ベガルタ仙台ホーム開幕戦、ベガルタ仙台のチアペーパーは、表面はイエロー、裏面は、ベガルタ仙台のユニフォームのデザインを模した、チームエンブレムのワシと全選手の名前を印刷した。裏面はブルーで、早朝のニアテックススタジアムをあしらった。約一万枚を用意する。

選手がピッチに入場する際などに掲げてもらい、スタジアムをイエローのブルーで染める。

試合開始は午後一時。

17日の開幕戦で来場者に無料配布するチアペーパー。上が表の面

が、選手がピッチに入場する際などに掲げてもらい、スタジアムをイエローのブルーで染める。試合開始は午後一時。17日の開幕戦で来場者に無料配布するチアペーパー。上が表の面

サッカーJリーグ2部(J2)で初優勝を飾ったベガルタ仙台の記念パレードが6日、仙台市中心部の繁華街で行われ、7年ぶりの1部(J1)復帰とリーグ初タイトルを獲得した選手らが、沿道を埋めた3万人の祝福を受けた。

(10・25面に関連記事)

午前11時半から行われたパレードには、手倉森誠監督らスタッフと選手35人が

祝J1昇格J2制覇
杜の都喜び倍増

参加。同市青葉区一番町のアーケード街約1kmを約30分間かけて練り歩いた。ゴール地点の勾当台公園では昇格と優勝を祝うセレモニーが行われ、約3000人を前に栗原基主将らが二つの快挙を報告した。

仙台はJ2最終節の5日、ユアテックススタジアム仙台(仙台市泉区)での愛媛戦で引き分け、J2優勝を決めた。



大勢の市民の祝福を受けながら、仙台市内の商店街をパレードするベガルタ仙台の選手ら―仙台市青葉区の東一番丁通



J2 仙台
昇格パレード

3万人祝福の嵐

「J1でも優勝争いを」

仙台市青葉区一番町のアーケード街で、6日に行われたベガルタ仙台のJ2初優勝とJ1昇格を祝うパレード。約3000人の市民が参加し、選手らに祝福を送った。パレードは約1kmのコースを練り歩いた。ゴール地点の勾当台公園では、栗原基主将らが二つの快挙を報告した。

「J1でも優勝争いを」

仙台市青葉区一番町のアーケード街で、6日に行われたベガルタ仙台のJ2初優勝とJ1昇格を祝うパレード。約3000人の市民が参加し、選手らに祝福を送った。パレードは約1kmのコースを練り歩いた。ゴール地点の勾当台公園では、栗原基主将らが二つの快挙を報告した。

「J1でも優勝争いを」

仙台市青葉区一番町のアーケード街で、6日に行われたベガルタ仙台のJ2初優勝とJ1昇格を祝うパレード。約3000人の市民が参加し、選手らに祝福を送った。パレードは約1kmのコースを練り歩いた。ゴール地点の勾当台公園では、栗原基主将らが二つの快挙を報告した。



オールスター
第2戦。約500
人が山崎武司
内野手の2ラ
ンに沸いた

ベガルタも中継 PVは興奮2倍

仙台・大画面へ声援

ネ山形戦を終けて放映す
るパブリックヒーロー
ズ(PV)が21、仙台
市青葉区の勾当台公園で
行われた。

紫ハイクルス・マイ
チーム協賛とベガルタ
と期待を寄せた。

長年ぶりの仙台マラソン
になったプロ野球オールス
ターゲームと、サッカー
Jリーグ2部(J2)ベ
ガルタ仙台、モンテデ
ン

東北の上野原谷友子さん
などは一歩が取れずここ
こへ来た。入場券盛り上
がれて臨場感がある。球
場に来ているような感
じ、と笑顔で話した。

NTRソフ・スタジアム
山形(大画面)で午後ア
時に開始された仙台・山
形戦では、約700人が
大画面を元ながら熱心に
士気。仙台市「東区の中
門学校生週刊報」が二
つある仙台市ならではのイ
ベント。これからこの



大勢のファンに今季の飛躍を言う東北楽天の選手たち
＝31日午前9時30分ごろ、ＪＲ仙台駅

プロ野球東北楽天「ブルペンイーグルス」の選手たちが31日、前半キャンプを兼ねる沖縄県久米島町に向けて出発した。壮行式は市民の応援で



課題克服 飛躍誓う

久米島キャンプ
仙台で壮行式

式が仙台市のＪＲ仙台駅であり、詰め掛けた大勢の市民に今季の飛躍を誓った。

壮行式は市民の応援で、ブルペンイーグルス・マインチーム総会などが開かれ、野村克也監督とコブス、三宅の意気込みを語り、選手が熱意を込めて、スーツ姿でファンに列を組んだ。

総会では、野村監督は「飛躍を誓う」と、コブスは「今年も飛躍を誓う」と、三宅は「今年も飛躍を誓う」と、選手は「今年も飛躍を誓う」と、それぞれ意気込みを語り、選手が熱意を込めて、スーツ姿でファンに列を組んだ。

東北楽天は2月1日にキャンプイン。1軍は同日、2軍は3月4日まで、それぞれ練習し、同日の開幕に備える。

掲載日:2007年11月27日, 面名:M205X0, 記事ID:K20071127M205X0020

天協
チーム
楽マイ

来季はAクラスを

仙台9選手参加激励報告会

プロ野球東北楽天ゴールデンイーグルスを支援する市民組織「楽天イーグルス・マイチーム協議会」(会長・丸森中宮仙台第二公民会館)などが主催する今シーズンの激励報告会が26日、仙台市青葉区のホテル仙台プラザで開催された。

協議会委員の経済団体や自治体、市民グループなどから約160人が出席し、東北楽天からは田中将人投手、山崎武司内野手ら9人が参加。丸森会長は「率直に最下位

から初の上位となった証言を聞いた。来季はさらに一歩指して頑張ってもらいたい」と激励した。

楽天野球団の山田孝社長は観客動員数が100万人の大会に束ったことを紹介し、非常に活気をこした年だった。Aクラス入りに向け、来季も多大な支援をいただいたといい、と語った。

新人三を擁護した田口投手と、本塁打と打点の公認王に輝いた山崎投手に花束を贈り、田口投手は「一年間、ローテーション

を守ってくれたことが一番良かった」と振り返り、山崎投手は「体を一からつくり直し、来季はプレーオフや日本シリーズ出場を目標にやっていく」と抱負を述べた。



今季の成績を報告し、来季の活躍を期す田中投手(右端)ら東北楽天の選手たち

ファン前に 優勝を誓う

B2仙台・激励会

バスケットボール男子、
Bリーグ2部開幕（20日）
に向けた仙台の激励会が10
日、仙台市青葉区の藤崎前
であった。

（28面に関連記事）
ブースター約300人を

前に、桶谷大監督（41）と11
人の全選手が今季の優勝を
誓った。3季ぶりにチーム
に復帰した仙台市出身のシ
ューティングガード片岡大
晴選手（33）は「見た人が明
日も頑張ろうと思えるよう



大勢のブースターの前で今季の意気込みを語る
桶谷監督（中央）

なプレーをする」と意気込
んだ。

仙台は昨年、40勝20敗で
東地区2位に終わった。シ
ーズン中盤の失速が響き、
B1昇格の懸かるプレーオ
フ出場を逃した。桶谷監督
は「優勝に向かって、昨年
以上の激しいディフェンス
を見せたい」と語った。

の会社員田口佳奈さん（32）
は「白戸選手のがむしゃら
なプレーが好き。昨季果た
せなかったB1昇格を優勝
で決めてほしい」と話した。
激励会はB2仙台を支援
する官民組織「仙台89ERS
ホームタウン協議会」の
主催。仙台は21日、前橋市
で群馬と初戦を迎える。ホ
ーム開幕戦は28日、太白区
のセビオアリーナ仙台で茨
城と戦う。

プロ支援課題探る

組織発足記念
スポーツシンポ 地域との接点論議

仙 台

仙台を本拠地とする二つのプロスポーツの支援組織が連携する仙台プロスポーツネット(仙台3プロネット)の発足を記念し、プロ球団と地域活性にのめり方を示す「スポーツシンポジウム」が18日、仙台市「筆又」のゼンダイメディアテークで開かれた。

仙台中、仙台大、河北新報社の主催で、約300人が参加。市長、県人会長らとして出席した川

口和久氏が「野球人生とプロネットの今後の役割に挑戦」と題し、基調講演した。川口氏は「スポーツを通じて地域のことを考えることが地域の大事だ」と述べた。

ハネル副会長は、楽天野球団取締役タカシロ氏、仙台3プロネット代表の佐々木知広氏、日本ハムファイターズ代表の佐々木知広氏、谷川裕嗣氏、Jリーグ理事の三ツ谷洋平氏がパネ

リスとなり、仙台3プロネットの今後の役割について議論。仙台人ス

ポーツ情報マスメディア学部長の勝田隆敏氏が「プロスポーツから見た地域活性化の課題」と題し、基調講演した。

ハネル氏は「プロスポーツは地域活性化の大きな力になる」と述べた。

仙台中、仙台大、河北新報社の主催で、約300人が参加。市長、県人会長らとして出席した川



仙台3プロネットの可能性について議論したシンポジウム

プロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルス、男子プロバスケットボールJリーグの仙台99ERS

の支援を担う。仙台3プロネットは、仙台市、仙台大、河北新報社の主催で、約300人が参加。市長、県人会長らとして出席した川

楽

天

ベガルタ

89ERS

在仙3プロ そろい踏み

仙台市に本拠地を置くプロ野球東北楽天ゴールデンイーグルス、サッカーJリーグの仙台ヴェガルタ仙台、プロバスケットボールbjリーグ仙台89ERSが4月12日、仙台市内でそろって試合を開催する。3チームの正義を進める支援組織「仙台プロスポーツネット」は、地元での熱い戦いを盛り上げようと「同日観戦パック」を企画、販売する。

来月12日ホームゲーム

プロスポーツネットによると、3チームの試合が同日、日に仙台市内であるのは初めて。試合開始時間はベガルタが午後1時半、東北楽天が午後2時と近いため、サッカーが野球のどちらから1試合と、午後に開始の89ERS戦を組み合わせる2連日のパックを用意した。

野球のオリックス戦とバスケの大阪戦を観戦するパックには「仙台バーサス大阪」「サッカ―の徳島戦とバスケを組み合わせたパックには、会場を市地下鉄が結んでいることになので、地下鉄「リース」と「聖地」を付けた。

唐津、クリネックススタジアム宮城が三塁内野指定日、ユアテックススタジアム仙台が各指定、市営体育館が1階アリーナ指定となる。料金は「仙台バーサス大阪」が大人4000円、「地下鉄リース」が同4200円。各球団の協力で、前売り券を購入するよりそれぞれ1500円と1800円安く設定した。

定員は野球・バスケが40人、サッカー・バスケが60人。出口までには9800-8671仙台市青葉区国分町3の7の1、仙台プロスポーツネット事務局（市スポーツ振興課内）に、はがきかファクス022（2113）33220で申し込む。連絡先は022（214）8800。

支援組織「観戦パック」を企画

在仙プロ3球団応援を

仙台で
フェス DJらトークショー

仙台プロスポーツフェス
上は20日、仙台に本拠地
を置く3球団を応援する
機運を盛り上げようと、
仙台市のせんたいメディ
アテークで、第3回せん
だいプロスポーツフェス
「ティバル」を開いた。

サッカーJリーグと部
門別のベガルタ仙台、
プロ野球の東北楽天、
Jリーグの仙台89ERS、
バスケットボールトリ
ーグの仙台89ERSのホ
ームゲームで活躍するス
タジアムDJによるト
ークショーがイベントの目
玉。大坂とおおさん、山
田豊見さん、山崎ヒロ
さんが登場した。

3人は選手紹介の技術
を競い合ったり、スタジ
アムでの失敗談などを披
靡し、笑いを誘った。ベ
ガルタの「真直樹選手、
東北楽天の銀次橋手、89

ERSの松田大地選手が
ゲスト出演すると、会場
はさらに盛り上がった。
大坂さんは「仙台サポ
ーターは日本一」と強調
すると、古田さんも「楽
天ファンも応援が盛り上
がってきた」。東京在住
の山崎さんが「ファンの

内に秘めた熱意には驚い
た」と話すと、会場から
拍手がわき起こった。
「せんたいプロスポーツ
フェス」も発表され、応募
45万通のうち、「わが
街のチーム自慢に花が咲
く」など48句の入選作品
が披露された。



プロ選手を交えて盛り上がったトーク
ショー

3プロスポーツ
もっと楽しんで

仙台でフェス

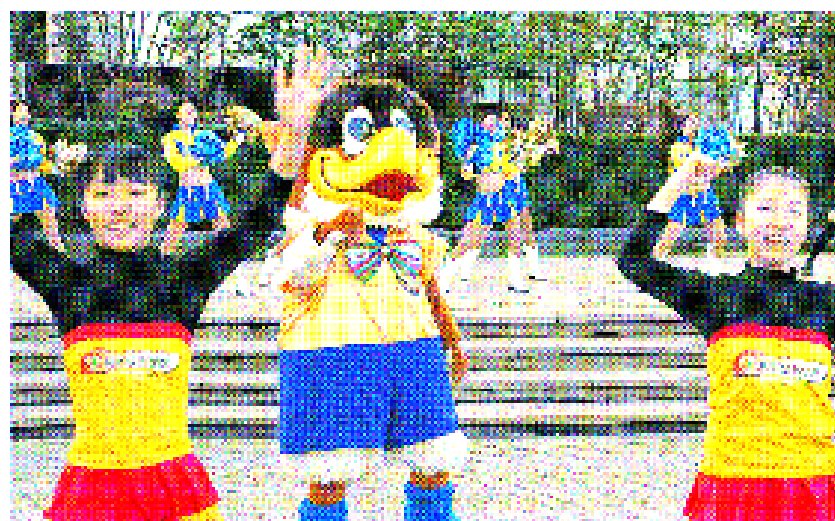
仙台を拠点とする3プロチームの支援組織「仙台プロスポーツネット」は14日、第5回せんだいプロスポーツフェスティバルを仙台中青葉区の勾当台公園市民広場などで開いた。東北楽天ゴールデンイーグルス、ペガルト仙台、仙台旭EHSの連携促進や地域活性化などが狙い。

勾当台公園市民広場には、投球速度を測るスピードガンやサッカーのフリーキック、バスケット

ボールのフリースローの体験コーナーなどを開設。家族連れなどが挑戦し、プロスポーツに親しんだ。

特設ステージでは、スタジアムDJによるトリクショーや、チアリーダーとチームマスコットのダンスなどが行われた。

友人と会場を訪れた仙台市太白区の会社員藤田直治さん(39)は、「競技だけでなくスタジアムの演出にもそれぞれ特徴があって楽しい。三つのプロスポーツが地元にあるのはとても幸せ」と話していた。



ダンスを披露するプロスポーツのチアリーダーとベガッ太くん＝青葉区の勾当台公園

小中学生指導者に 理論や技術伝授

プロスポーツネット
「クリニック」開催へ

仙台を拠点とするプロ球団の支援組織「仙台プロスポーツネット」は4月、小中学生の指導者を対象にしたバスケットボール、野球、サッカーの「指導者クリニック」を仙台市内で開く。仙台89 F.R.S.、東北楽天ゴールデンイーグルス、ペガサス仙台の各コーチらが、理論や技術を伝授する。

市青葉体育館三好地区こでは15日、仙台89 F.R.S.の間松健生ゼネラルマネジャーが講師を務める。23日は同体育館で、楽天イーグルスベースボールスクールの今関勝ジュニアヘッドコーチが指導に当たる。25日は、ペガサス仙台の山路嘉人育成部長が鹿パークタウン練習場（泉区）のクラブハウスで指導者の心得を話す。

いずれも午後7時から。受講料500円で定員各30人（先着）。専用紙を使いファクスで申し込み、締め切りはバスケットボールが12日、野球とサッカーが14日。連絡先は仙台プロスポーツネット事務局022（214）6153。

掲載日:2010年04月06日, 面名:M206X0, 記事ID:K20100406M206X0070

プロの試合 接客丁寧に

仙台 マナー講習会に30人



仙台を拠点とするプロの試合を観戦する人々、観客の誘致などに貢献するボランティアとして参加した。

正しいあいさつの仕方を練習する参加者

を対象にしたマナー講習会が、仙台市太白区の市体育館で開かれた。

在仙プロ球団の支援組織「仙台プロスポーツネットワーク」が主催。プロ野球東北楽天、サッカー仙台、男子プロバスケットボールリーク仙台の各チームをサポーターするボランティア約30人が参加した。

企業高等学校でマナー講座を開く「ライリーマナー教室」（仙台市）の小幡代表が講師となり、正しい「華道いや好司役を与える接客法」を指導した。小幡代表は「接客の際に、好きな人や物を思い浮かべると良い表情になる」とアドバイスした。

東北楽天も仙台のボランティアを称める豊田幸一郎さん（59）が「練習生」は「試合の日に実践したいことを数多く学べた」と話していた。

東日本大震災で宮城県が
提唱した「震災復興キック
オフデー」の29日、関東イ
ベントが仙台市内を中心に
県内各地で行われる。仙台
市地下鉄が全面復旧、東北
新幹線も全線で通車を開始
し、復興の動きが本格化す
る。(4面に関連記事)

◇

プロ野球東北楽天とヤッ
カーJ-1仙台はそれぞれ、
日本製紙クリネックススタ

復興へ宮城県内一丸 きょうキックオフデー

シアム宮城（Kスタ宮城、
宮城野区）とエアテックス
タシアム仙台（宮区）で今
季の本拠地初戦を迎える。

村井幸浩知事は両方のセレ
モニ―に出席し、復興に向
けて踏み出す姿勢をアピー
ルする。

Kスタ宮城周辺には東北
の食や観光をPRするプー
スが設けられる。エアスタ
仙台では、被災地を応援す
るタレントらのメッセージ

ビデオが上映される。

仙台市地下鉄は全線一丸
中央区の復旧工事を終え、
29日は始発から通常ダイヤ
で運行される。東北新幹線
は仙台―ノース間の運転を
再開し、震災から4日ぶり
に東京―仙台間の結ばれ
る。

東北新幹線
仙台市地下鉄

全面
復旧

東北楽天
J-1仙台

本拠地開幕戦

再生へ

**グループディスカッションは
15時40分までです。**

【児玉総評】

富谷市の公民館連携
6施設の連合体として「富谷大学(仮)」とし学長を若生市長に
富谷大学のカリキュラムを作ってみると見える化できると思う

スポーツ流鏑馬
熊谷町長とは別に声の大きい人(影響力のある人)を味方につけて町内の理解促進を図る

陸上競技を商業ベースに
教育委員会を正面から交渉相手にして進んだ経験がない
別の相手を探したほうが良い。
施設問題は、大学、企業の施設利用はありうる話。
スポーツコミッションのミッション。県内ちょっと離れたところの施設は空いている。
県スポーツ協会が施設協会の事務局やっている。平工さん、どうですか

第二回 スポーツマネジメント人材育成セミナー

**2026年2月13日(金)
14:00～17:00**

テーマ:スポーツボランティアの活動と今後の可能性

**第三回 スポーツマネジメント人材育成セミナーは
3月上旬を予定しております。**